

2025年度日本語教育学会春季大会一般公開プログラム

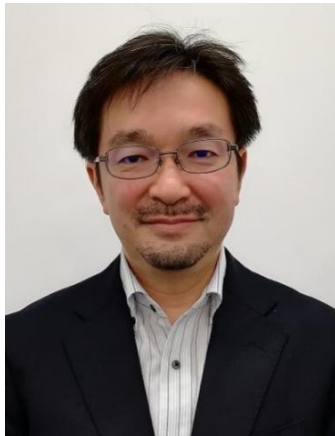
若者のキャリア形成支援としての日本語教育 —自律性・主体的自己決定を支える—

2025年5月24日(土) 10:00~12:00 定員: 1,000名 * 事前のお申込は不要です。
オンライン(Zoom)開催・参加費無料 * 視聴方法は4月中旬ごろに学会ウェブサイトでご案内します。
司会: 伴野崇生 (慶應義塾大学・日本語教育学会調査研究推進委員会委員)



鹿毛雅治(かげ まさはる)氏 慶應義塾大学教職課程センター教授

専門は教育心理学、教育方法学、教師教育学。モチベーション理論を中核とした教授・学習過程の研究を基盤としつつ、全国の学校教育現場で子どもたちの学習意欲を育むような教育実践を先生方と一緒に創り出す仕事に関わってきました。若者のキャリア形成を支援するというテーマについて、日本語教育の実践に対してモチベーション研究が示唆することについて、特に自律性や自己決定を支えるという観点から話題提供できればと考えています。



金子史朗(かねこ しろ)氏 友国際文化学院 校長

これまで国内外の日本語学校、日本語教師養成講座で日本語の指導、教師養成、学校運営に携わってきました。日本語学校の学習者は、日本語習得の途中段階にあり、語学力の「自立度」とその学習者が持つ「自律性」を掛け合わせてみていく必要があります。

これまでに行ってきた取り組みとその成果、実情を紹介し、留学生のキャリア形成を支援するために日本語学校で何ができるかについて考えていきたいと思ひます。



志賀玲子(しが れいこ)氏 武蔵野大学グローバル学部
日本語コミュニケーション学科 教授

専門は日本語教育学・日本語教員養成。日本語教師としては日本語学校や大学・大学院での留学生教育に携わり、若者たちの進路選択を見守ってきました。また、『中学生のにはほんご』シリーズ(学校生活編/社会生活編/教科編)の執筆に関わり、昨今は海外ルーツ大学生の日本社会における自らのあり方の認識に注意を向けています。自己と社会との関連性を考え、自らの言葉で意思表示し主体的に人生を切り拓く—日本語教育の立場から、若者のキャリア形成に何ができるかを考えたいと思ひます。

主催: 公益社団法人日本語教育学会 企画: 調査研究推進委員会
助成: 一般社団法人尚友倶楽部

お問い合わせ: 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-4-1 東方学会2F TEL 03-3262-4291 E-mail: office@nkg.or.jp